

【最優秀作品賞】



作品名：☆スポットライト☆

所属組合：大阪鋸螺卸商協同組合

会社名：株式会社カンタス 応募者名：北川博章

作品への一言：『ボルトとナット』は建物や乗り物やなどに必ず使われ締結されており基本的には隠れていることが多い。いわゆる『縁の下の力持ち』的存在であり、ありとあらゆる物を組み立てるのには、絶対に必要な物である。この『堂島大橋』に使われている『ボルトとナット』は、時間毎に変化する照明に照らされて橋の雰囲気が変わる。橋の表情が変わる度に『ボルトとナット』が、まるで表舞台に立っているようで『ボルトとナット』がクローズアップされ『縁の下の力持ち』だけではない、まるで主役級の『ボルトとナット達』にも『スポットラ

イト』が当てられた！と、そんな瞬間に感動し撮影しました。

◎審査員からの講評◎

義川委員：堂島大橋の迫力が夜のライティングに照らされ表現されており、遠近感も申し分ありません。そして無数のボルト・ナットが鉄橋に使用されている姿は威厳と誇らしさをも感じられる素晴らしい作品です。

神山委員：鉄橋の力強さを表現した構図、鮮やかな紫色と暗闇のコントラストが美しい作品です。数多くのボルトが橋を、社会を支えていることが伝わり被写体の選定も秀逸であると言えます。

岩崎委員：惜しげもなく使用された六角ボルト達の陰影を上手く生かしたことで、立体感・力強さ・迫力を感じました。生活に欠かせない身近にある橋を撮影されたことで今回のテーマにマッチした素晴らしい作品だと思いました。

【審査員特別賞】



作品名：ねじと夏

所属組合：大阪鋳螺卸商協同組合

会社名：株式会社大丸鋳螺製作所 応募者名：板野彩加

作品への一言：夏空にシースルーボルトが映えて鮮やかで素敵だったため。

◎審査員からの講評◎

義川委員：青空を背景に透明な樹脂加工のネジを青空に溶け込む様に撮影しており、爽やかさのあふれる作品となっています。ねじの記念日のポスターに使用したくなる様な魅力ある作品です。



作品名：おもちゃの中に発見！

所属組合：大阪鋸螺卸商協同組合

会社名：サンコーインダストリー株式会社 応募者名：半田映美

作品への一言：森林市に行き、木でできたおもちゃで遊んでいたら発見しました。子供達みんなでネジを締めるのに熱中していました。

◎審査員からの講評◎

神山委員：ねじの玩具と子供をいう微笑ましい写真です。表情からねじを見つけた喜び、モデルと撮影者の親密さも感じられ心温まる作品であるとして選定されました。



作品名：「支えあい」

所属組合：大阪鋸螺卸商協同組合

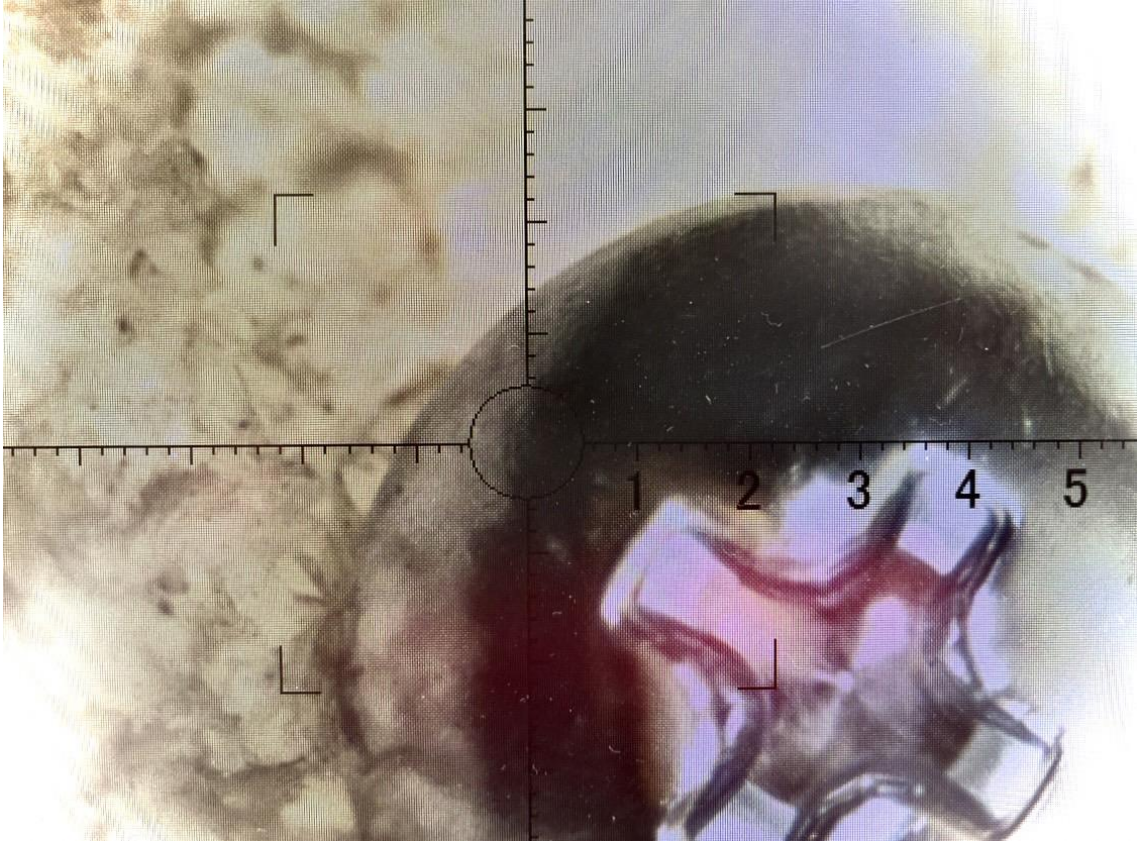
会社名：株式会社コノエ 応募者名：増田寛子

作品への一言：10/15 有馬富士公園にて撮影しました。公園内に大きな木があり、3本のターンバックルが支えあって立っていました。ねじが縁の下の力持ちとなり、支えている様子がよく分かる写真が撮影出来ました。写真には写っていませんが、たくさんの子供たちがこの木の周りで遊んでおり、とても平和で良き風景でしたので、この写真を応募しました。

◎審査員からの講評◎

岩崎委員：ねじ部視点で撮影されており構図の面白さから「ねじ」が主役であることが良くわかります。視線誘導された先には倒れそうな木を支えるという場面があり、身近で活躍するねじの魅力が伝わる作品だと評価しました。

【秀作】



作品名：『トラスの寝顔』

所属組合：関西ねじ協同組合

会社名：株式会社平和化研 応募者名：早川彩乃

作品への一言：測定画面に映るトラスが、光の加減で、なんだか神々しく見えました。

◎審査員からの講評◎

義川委員：小ねじの頭部を光学計測機で撮影していると思われませんが、画面の十字状の目盛りと背景のもやもやが独特な雰囲気を出しており個性あふれる独特な作品に仕上がっています。



作品名：雷神ボルト

所属組合：関西ねじ協同組合

会社名：株式会社三和鋳螺製作所 応募者名：垣端愛唯

作品への一言：マンションの屋上に行った際にボルトの大集結があったので撮影しました。これは避雷導線で、高い建物などにある避雷針で受けた雷を地面に誘導するためのものらしいです。まさに雷を司る雷神！

◎審査員からの講評◎

神山委員：手前のねじにピントを合わせ背景をぼかすことで被写体を際立たせています。くっきりとした影も写真全体に立体感を出せており印象的な写真になっています。



作品名：「支える」

所属組合：大阪鋌螺卸商協同組合

会社名：株式会社三笠・鋌螺 応募者名：河田三起子

作品への一言：名古屋市科学館にて撮影しました。恐竜の大きな頭骨をこんな小さなシャックル一つで吊っているのが面白いなと思い、撮影しました。館内が暗くて、撮るのが難しかったです。

◎審査員からの講評◎

岩崎委員：こんな所にもねじが！という一枚。恐竜の骨格標本ということで、時の流れをモノクロで表現されており、味のある一枚に仕上がっています。この作品から知らない場所で活躍するねじ達の存在を教えてくださいました。